

# Oakforest-PACS スーパーコンピュータシステム

## 「大規模 HPC チャレンジ」申込書（臨時）

年 月 日

最先端共同 HPC 基盤施設長 殿

Oakforest-PACS スーパーコンピュータシステム「大規模 HPC チャレンジ」について、以下のとおり申し込みます。

プロジェクト申込者氏名					
利用希望日	第 1 希望	年	月	日	
※実施日程をご確認いただき、第 3 希望までご記入ください。	第 2 希望	年	月	日	
	第 3 希望	年	月	日	
所属機関・部局・職位					
連絡先 住所	〒				
E-mail		TEL		FAX	

メモリモード(大規模 HPC チャレンジ当日にお使いになるメモリモードを一つ選択してください)

- 1.flat モード (4,200 ノード)
- 2.cache モード (3,200 ノード)
- 3.flat モード (4,200 ノード) 及び cache モード (3,200 ノード)

**【前項で 1.flat モード あるいは 2.cache モード を選択した場合のみ確認】**

当日使用していないノード群（前項で選択しなかったメモリモードに設定されているノード）においては別の大規模 HPC チャレンジの課題もしくは通常ユーザのジョブを実行する場合があります。ただし、その場合、ファイルシステム等の資源を共有するため、他課題や通常ユーザのジョブとの同時実行が難しい場合はチェックを入れて下さい。

研究課題名 (日本語)	
研究課題名 (英語)	
概要 (400 字程度)	

研究課題の内容, 目標 (合計 1 頁以内) (明朝 10.5pt, 行間 14pt 以上)

本大規模 HPC チャレンジの意義・必要性（数行）（明朝 10.5pt, 行間 14pt 以上）  
（当センターの他ユーザー・運用にとっても有用と考えるポイントも含む）

プログラム概要（複数ある場合には本ページを複製して使用ください）

プログラム ID	
プログラム名	
説明（2-3行）	

動作させたマシンの実績（プロセッサ数等）：

--

### プログラム概要

	現状	本研究における目標
最大問題サイズ		
最大利用メモリ量		
OFP 最大ノード数		

### I/O について

入力データ	
出力データ	

### 実行条件等

<p><u>大規模データの処理方法、戦略（利用可視化ソフト等、要望含む）</u></p>
<p><u>大規模ジョブの実行予定（ノード数、一回あたりの実行時間、ケース数）</u>          可能な限り詳細に記述ください。利用時間は約 8 時間です。          例： 4,200 ノード×2 時間×4 回</p>
<p><u>特記事項（特殊なライブラリ、ソフトウェアの使用等：ご希望に添えない場合もあり）</u></p>
<p>高速ファイルキャッシュシステム利用予定    <input type="checkbox"/>あり    <input type="checkbox"/>なし</p>

研究グループメンバー情報（申込者を含む）（欄が足りない場合は追加してください）

	Oakforest-PACS 利用	(フリガナ) 氏名	所属機関・部署・職名	研究課題における 役割
例	■	トウダイ タロウ 東大 太郎	東京大学・情報基盤センター・ 教授	とりまとめ
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

※Oakforest-PACS スーパーコンピュータシステムを利用する方については必ず記載し、「Oakforest-PACS 利用」に■をつけてください。

※研究グループのメンバー又は申込者が企業の方で Oakforest-PACS スーパーコンピュータシステムを利用する場合は、別途書類をご提出いただく必要があります。詳細は募集要項をご覧ください。

※外国人や海外在住者等の非居住者を研究グループのメンバーに含む場合には、輸出貿易関連法規に違反しないことの確認をお願いします。利用アカウントを発行できない場合があります。